



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 エスケー化研株式会社
 コード番号 4628 URL <https://www.sk-kaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 藤井 実広
 (氏名) 竹内 正博
 TEL 072-621-7720

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	22,388	7.1	2,429	1.1	5,183	114.0	3,528	113.9
2022年3月期第1四半期	20,913		2,403	20.9	2,421	20.3	1,649	18.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 4,434百万円 (80.0%) 2022年3月期第1四半期 2,463百万円 (133.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	1,308.47	
2022年3月期第1四半期	611.68	

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。これにより、売上高につきましては、対前年同四半期増減率は記載していませんが、営業利益以下の利益につきましては、当該会計基準等を適用したことによる数値への影響がありませんので対前年同四半期増減率を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	160,744	134,999	84.0
2022年3月期	157,468	131,643	83.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 134,999百万円 2022年3月期 131,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		400.00	400.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		400.00	400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 300円00銭

2023年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 300円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,400	2.9	4,600	6.5	5,100	2.0	3,500	2.4	1,298.07
通期	91,000	3.1	9,700	6.8	10,800	16.5	7,400	16.2	2,744.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,134,777 株	2022年3月期	3,134,777 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	438,469 株	2022年3月期	438,469 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,696,308 株	2022年3月期1Q	2,696,314 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は続いているものの、制限の緩和により経済活動の正常化が進み景気は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、米国の金利上昇による急激な円安による為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する原油などのエネルギー資源や原材料価格の高騰など、景気の先行きは不透明感を増している状況にあります。

建築塗料業界におきましては、新型コロナウイルス感染症による営業の自粛が緩和され、都市部や首都圏を中心とした大規模再開発案件の需要や戸建や集合住宅など民間の改装需要が持ち直してきました。一方では、慢性的な人材不足による現場技術者及び現場作業員の確保と育成が大きな課題であり、建築費・人件費の高騰等厳しい市場環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、原価の低減と経費削減に努めるとともに、引き続き、新築市場だけではなく膨大なストックを有するリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、地球温暖化現象に対応した省エネタイプの遮熱塗料、新型省力化建材、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆材・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、223億88百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。利益面におきましては、経費削減等を行い、営業利益は、24億29百万円（同1.1%増）、経常利益は、為替変動の影響等により、51億83百万円（同114.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、35億28百万円（同113.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、新築需要は減少いたしました。リニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化された省エネタイプの遮熱塗料等の販売を行なったことにより、売上高は204億26百万円（同7.0%増）と前年同四半期に比べて13億32百万円の増収となりました。セグメント利益は27億88百万円（同0.6%減）と前年同四半期に比べて15百万円の減益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏、都市部の再開発事業における受注が続いており、売上高は14億13百万円（同0.5%増）と前年同四半期に比べて7百万円の増収となりました。セグメント利益は1億97百万円（同52.9%増）と前年同四半期に比べて68百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は5億47百万円（同32.7%増）と前年同四半期に比べて1億34百万円の増収となりました。セグメント利益は23百万円（同37.0%減）と前年同四半期に比べて13百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて32億75百万円増加し、1,607億44百万円（前連結会計年度末比2.1%増）となりました。増加した主なものは、投資有価証券45億99百万円（同152.4%増）、有価証券4億28百万円（同11.7%増）、原材料及び貯蔵品3億78百万円（同9.3%増）、減少した主なものは、現金及び預金34億71百万円（同3.3%減）であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて80百万円減少し、257億44百万円（同0.3%減）となりました。減少した主なものは、未払法人税等12億3百万円（同47.9%減）、賞与引当金10億28百万円（同65.1%減）、増加した主なものは、流動負債のその他13億3百万円（同75.6%増）、繰延税金負債4億6百万円（同464.9%増）であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて33億56百万円増加し、1,349億99百万円（同2.5%増）となりました。増加した主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益を含む利益剰余金24億49百万円（同1.8%増）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の連結業績予測（第2四半期（累計）及び通期）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	106,717	103,246
受取手形及び売掛金	16,837	17,055
電子記録債権	2,022	2,368
有価証券	3,671	4,100
商品及び製品	1,925	2,188
仕掛品	1,082	1,224
未成工事支出金	195	292
原材料及び貯蔵品	4,054	4,433
その他	727	878
貸倒引当金	△33	△35
流動資産合計	137,200	135,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,664	3,653
機械装置及び運搬具(純額)	190	183
土地	8,213	8,239
建設仮勘定	13	22
その他(純額)	802	840
有形固定資産合計	12,884	12,939
無形固定資産	751	785
投資その他の資産		
投資有価証券	3,017	7,617
繰延税金資産	64	8
退職給付に係る資産	1,338	1,345
その他	2,328	2,420
貸倒引当金	△117	△124
投資その他の資産合計	6,632	11,266
固定資産合計	20,267	24,992
資産合計	157,468	160,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,381	7,686
短期借入金	3,110	3,104
未払金	5,490	5,642
未払法人税等	2,513	1,310
賞与引当金	1,580	552
役員賞与引当金	82	20
製品保証引当金	108	104
その他	1,723	3,027
流動負債合計	21,991	21,446
固定負債		
繰延税金負債	87	493
役員退職慰労引当金	1,232	1,233
退職給付に係る負債	151	147
その他	2,362	2,422
固定負債合計	3,833	4,298
負債合計	25,825	25,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	133,740	136,190
自己株式	△9,518	△9,518
株主資本合計	130,021	132,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
為替換算調整勘定	1,579	2,488
退職給付に係る調整累計額	39	37
その他の包括利益累計額合計	1,621	2,528
純資産合計	131,643	134,999
負債純資産合計	157,468	160,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	20,913	22,388
売上原価	14,352	15,800
売上総利益	6,561	6,587
販売費及び一般管理費	4,157	4,158
営業利益	2,403	2,429
営業外収益		
受取利息	48	75
受取配当金	0	0
仕入割引	13	13
為替差益	—	2,581
雑収入	23	91
営業外収益合計	85	2,762
営業外費用		
支払利息	6	7
為替差損	59	—
雑損失	1	0
営業外費用合計	67	8
経常利益	2,421	5,183
税金等調整前四半期純利益	2,421	5,183
法人税、住民税及び事業税	340	1,195
法人税等調整額	432	460
法人税等合計	772	1,655
四半期純利益	1,649	3,528
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,649	3,528

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,649	3,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	813	908
退職給付に係る調整額	0	△1
その他の包括利益合計	813	906
四半期包括利益	2,463	4,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,463	4,434
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	16,850	1,371	18,222	412	18,634	—	18,634
アジア	2,243	35	2,279	0	2,279	—	2,279
顧客との契約から生 じる収益	19,094	1,406	20,501	412	20,913	—	20,913
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,094	1,406	20,501	412	20,913	—	20,913
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	19,094	1,406	20,501	412	20,914	△0	20,913
セグメント利益	2,803	128	2,932	37	2,969	△566	2,403

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△566百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	17,873	1,407	19,280	547	19,828	—	19,828
アジア	2,553	6	2,560	0	2,560	—	2,560
顧客との契約から生 じる収益	20,426	1,413	21,840	547	22,388	—	22,388
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,426	1,413	21,840	547	22,388	—	22,388
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	20,427	1,413	21,841	547	22,388	△0	22,388
セグメント利益	2,788	197	2,985	23	3,008	△579	2,429

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△580百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。